

アメリカ少年のスポーツとゲーム

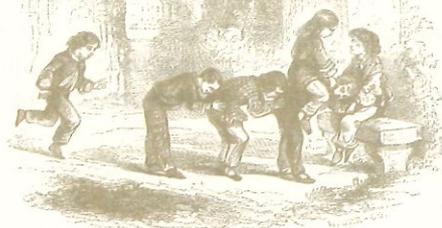
19世紀後半から20世紀初めにかけて出版された、アメリカ少年のスポーツやゲームを概説した5冊の本と、このテーマに最良のレファレンス1タイトル(2分冊)を復刻します。南北戦争から国民統合の時代を経て「アメリカの世紀」へと続く時代のスポーツ、ゲーム、野外活動。おもに「男の子」のためとされていることがこの資料集を特徴付けています。

Part 15, Vols 57-61: Cultural History, 4th Series

定価 本体 95,000円+税・全5巻・ISBN 978-4-86340-165-5

Part 16, Vols 62-63: Cultural History, 5th Series

定価 本体 36,000円+税・全2巻・ISBN 978-4-86340-171-6



Contents of Part 15



Volume 57: *The American Boy's Book of Sports and Games: A Repository of In-and-Out-Door Amusements for Boys and Youth* (1864)

定価 本体 24,000円+税・ISBN 978-4-86340-166-2・600 pp., 12 pl. (incl. 4 col.), ill.

少年スポーツがテーマの初期著作の中で最も優れているもの。アメリカ国民にとってのスポーツとゲームを概観した、アメリカ少年のゲームと娯楽の「完全マニュアル」。

The Play-Ground; or, Out-Door Games • Athletic and Graceful Recreations • Amusements with Pets • Play-Room Games for Rainy Days • Evening Amusements • Mechanical and Miscellaneous Amusements • Index

Volume 58: Henry Chadwick *The Sports and Pastimes of American Boys: A Guide and Text-Book of Games of the Play-Ground, the Parlor, and the Field* (1884)

定価 本体 15,000円+税・ISBN 978-4-86340-167-9・306 pp., ill.

重要なスポーツライターで野球の父とも称される著者が、イギリスの著作をもとに「アメリカの若者向けに改作」したもの。

Fair Play in Games • Ball Games • Athletic Feats • Gymnastic Exercises • Base Ball • Lacrosse • Foot-Ball • Hand-Ball • Lawn Tennis • Croquet • Rackets • Hockey • Polo • Rink-Ball • Bowling • Battledore and Shuttlecock • Badminton • Quoiting • Shuffleboard • Bicycling • Rowing • Canoeing • Miniature Yachting • Fishing • Swimming • Riding • Skating • Curling • Ice-Boating • Tobogganing • Snowshoeing • Roller-Skating • Billiards • Bagatelle • Chess • Draughts • Dominoes • Backgammon • Parcheesi • Jack Straws • Thirty-One • Fox and Geese • Morrice • Knuckle-Bones • Solitaire • Forfeits • Penances • Play-Ground Amusements • Kites • Marbles • Tops, etc.

Volume 59: D. C. Beard *The American Boy's Book of Sport: Outdoor Games for All Seasons* (1896)

定価 本体 20,000円+税・ISBN 978-4-86340-168-6・512 pp., 2 pl., ill.

四季折々のスポーツ、ゲームと野外活動、アウトドア・クラフト。著者は、アウトドア活動や野生生物保護などで若者の指導でも知られる人物。

Spring: marbles, kites, fishing, etc. • Summer: aquatic sports, sports for hot days, ball games, practical hints for bicyclists, etc. • Autumn: camping out, Indian games adapted for boys, foot-ball, shinny, etc. • Winter: on the ice, snow-ball battle and snow tag, etc. • Index

Volume 60: Walter Camp, ed. *Sports and Games* (1903)

定価 本体 18,000円+税・ISBN 978-4-86340-169-3・436 pp., 10 pl., ill.

コリアー社が出した「Library for Young People」シリーズの一部で、20世紀初頭に人気があったインドアゲームとアウトドアスポーツについて扱った概説書。著者はラグビーをアメリカン・フットボールへと発展させ、これを主要な大学スポーツに定着させた重要人物。

Indoor Amusements • Amateur Magic • Boating • Rowing • Football • Baseball • Track Athletics • Swimming • Squash Ball • Lawn Hockey • Cricket • Lawn Bowls • Croquet • Ice Hockey • Water Polo • Table Tennis • Bowling • Basketball for Women • Lawn Tennis

Volume 61: Grantland Rice, ed. *The Boys' Book of Sports* (1917)

定価 本体 18,000円+税・ISBN 978-4-86340-170-9・436 pp., 1 pl., ill.

20世紀初期の最高のスポーツジャーナリストと言われる Grantland Rice が集めた少年向けの短いスポーツの話。それぞれの書き手はこの時代の有名なスポーツ選手やスポーツライターで、野球の Billy Evans, Christy Mathewson, Walter Johnson, ゴルフの Francis Ouimet, Parmly Paret, アメリカン・フットボールの Parke Davis などが名を連ねる。

Short stories by Billy Evans, Walter Johnson, Christy Mathewson, Parke H. Davis, Leslie W. Quirk, Ralph Henry Barbour, Ralph D. Paine, Francis Ouimet, J. Parmly Paret, L. De B. Handley, George C. Lanc, E. T. Keyser, George M. Johnson, E. J. Morris, J. Sherman Potter, G. W. Orton, Oscar Lewis, George Houndsfield Ford, and Francis Arnold Collins



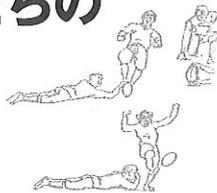
Contents of Part 16

Volumes 62 & 63: John D. Champlin, Jr. and Arthur E. Bostwick, eds *The Young Folks' Cyclopædia of Games and Sports* (1890)

定価 本体 36,000円+税・ISBN 978-4-86340-171-6・2 vols・838 pp., ill.

好評を得ていた Holt 社のアメリカ子ども百科シリーズに含まれていた、19世紀のアメリカの若者のスポーツやゲームについての最良のレファレンスとされる。編者はともに長い間定番の辞典類の編集に関わった人物で、Bostwick は評価の高い図書館司書でもあった。

百年の時を超えて蘇る アメリカの子どもたちの 遊びの世界



石原 剛 ●早稲田大学教授

人が人である限り遊ばずにはいられない。それはアメリカ人と同じこと。特にアメリカの少年少女たちは実に魅力的な遊びの世界を展開してきた。そのことは、アメリカの小説や映画に親しんでいる人なら、多かれ少なかれ感じることであろう。ベースボールやフットボール、釣りや宝探し、スケートや雪合戦など、季節を超えて様々な遊びに興じるアメリカの子どもたちの生き生きとした姿は、小説や映画に繰り返し登場してきた定番ともいえるイメージだ。しかし、あえてここで問いたい。「本当に私たちはアメリカの子どもたちの遊びの世界を理解しているだろうか」と。例えば、子どもを主役に据えた19世紀後半の代表的なアメリカ小説、マーク・トウェインの『トム・ソーヤの冒険』や『ハックルベリー・フィンの冒険』はどうだろう。両作にはトムやハックが大河ミシシッピーで泳ぐ場面が何度も登場する。些末なことかもしれないが、彼らは一体どのような泳ぎ方していたのだろうか。私などはトムやハックもきつとクロールや平泳ぎのような泳ぎ方をしていたのだろうかと勝手に想像して理解したつもりになっていたが、本当にそうだったのだろうか。

こういった素朴な疑問を解く手がかりを与えてくれるのが、このたび復刻されるアメリカ研究基本文献シリーズのパート15と16に渡る「アメリカ少年のスポーツとゲーム」だ。ここに集められているのは19世紀後半から20世紀初頭にかけてアメリカで出版されて人気を博した主に少年向けのスポーツとゲームのガイドブックである。ルールや遊び方の解説に加え、効果的な体の動かし方や道具の説明などが、多彩かつ豊富なイラストとともに各巻数百頁にわたって収録されている。例えば、先に触れた水泳に関する記述ひとつとっても、今ではあまり馴染みのない泳法などが見事な図版とともに詳細に説明されている。つまり全体を見渡すだけで、当時のアメリカの子どもたちの実に多様な遊びの姿とその時代的変遷が手に取るように分かる仕掛けだ。

加えて、これらを通して当時のアメリカ社会の実像に迫ることも楽しい。例えば、19世紀後半以降、アメリカでは男らしさや規範意識の醸成に有用な活動として競技スポーツが注目され、その結果、学校やYMCAといった組織が中心となって、スポーツへの積極的な参加を少年たちに強く促していった。ここにあるのはいずれも、そういったスポーツの規範化による子どもの教化がアメリカで急速に浸透した時代の産物であり、各巻を読むことで、当時のアメリカの大人たちがスポーツを通して自国の少年たちに何を期待し求めていたのかが見えてくる。

それでは、各巻の特徴はみてみよう。第57巻 *The American Boy's Book of Sports and Games* (1864年)は、金文字をあしらった装丁と

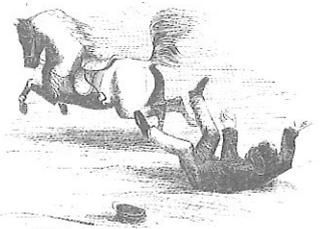
600枚もの見事な挿絵が収録され、全体は600頁にも及ぶスポーツと遊びの豪華な解説書だ。アメリカ発祥のベースボールよりも、ヨーロッパ起源のクリケットやフェンシングの解説により多くの紙幅を費やしているあたりにヨーロッパの文化的影響の強かった時代の雰囲気を感じさせる。その他、各種ゲームや動物の詳細な解説まで記載した百科事典的な網羅的な記述がなされているのが特徴だ。

続く第58巻 *The Sports and Pastimes of American Boys* (1884年)も多彩な挿絵をあしらった300頁ほどの見て楽しい本だ。例えば、ベースボールを「アメリカの国家的ゲーム」と題してクリケットより前において紹介し、詳細な説明をしているあたりにベースボールが急速に普及していった当時の様子が想像できる。一方、続く第59巻 *The American Boy's Book of Sport* (1896年)は各種スポーツの解説に特化した500頁ほどのガイドブックだが、春夏秋冬と季節ごとに分けてスポーツを分類しているところが新しい。敢えてベースボールのような普及したスポーツの説明は避けてその母体となったタウンボールなど歴史的な競技の解説をしている点なども面白い。

さらに第60巻 *Sports and Games* (1903年)と第61巻 *The Boys' Book of Sports* (1917年)はともに20世紀に初頭に出版された400頁を超える本だ。前者は少年に限らず少女の読者も念頭においているため、綾取りといった室内ゲームの解説にも多くの頁を割いている点が他の本にはない特徴だ。一方、後者の魅力はなんといっても激しい動きを瞬間的にとらえた躍動感ある写真を豊富に収録している点で、20世紀における写真と印刷技術の発達を感じさせる。また、タイ・カップなどベースボールのスター選手の写真も多数収録され、当時のメジャーリーグ人気を色濃く反映している点も真新しい。

最後の62巻、63巻を構成するのは *The Young Folks' Cyclopaedia of Games and Sports* (1890年)。19世紀末に発行された子どももののスポーツと遊びに関する総合百科事典を2巻に分けて復刻したもので、細かい活字をびっしりと組んだ両巻合わせて800頁を超える大冊だ。室内、室外、男女問わずありとあらゆる競技とゲームが実に美しい挿絵とともに説明され、類書を寄せ付けぬ網羅的な記述がなされている。すべての項目がABC順に配置されているので必要な情報に瞬時にアクセスできるだけでなく、巻末の索引も実に充実している。19世紀のアメリカ児童文学作品などを読む際には、信頼できる参考書としても役立つであろう。

今回、見事に復刻されたこれらのガイドブックは、かつてアメリカに生きた沢山の子どもたちが、遊びやスポーツへのワクワクする思いを胸に汗や手あかをつけながら何度もひもといたに違いない書物である。それだけに当時のアメリカの子どもたちの息遣いを間近に感じられる実に魅力的なコレクションだ。アメリカの児童文学や子どもの歴史に関心を寄せる者にとってはまさに貴重な情報源となるであろう。



【発行】

Athena Press

株式会社 アティーナ・プレス



〒112-0011 東京都文京区千石4-33-18

Tel: 03(3946)2117 Fax: 03(5977)8026

E-mail: eigyo@athena-press.co.jp

http://www.athena-press.co.jp

【取扱書店】